



あおしん 景況レポート

2 0 1 8 - S P R I N G

〈実 績〉平成 30 年 1 月～3 月期

〈見通し〉平成 30 年 4 月～6 月期



青木信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/aoshin/>

もくじ

■ 景気観測	1
■ 個別判断項目（業種別）	
総合	2
鑄造業	4
機械製造業	6
卸売業	8
小売業	10
建設業	12
不動産業	14
サービス業	16
■ 【特別調査】	
「経営者の健康管理と事業の継続について」	18
■ 経営上の問題点と当面の重点経営施策	20
■ あおしんトピックス	20

■ この調査について

1. 調査目的	川口市を中心とした最近の中小・小規模企業の動向把握
2. 調査時期	平成 30 年 3 月 1 日（木）～3月7日（水）
3. 調査内容	平成 29 年 10 月～12 月期と比較した平成 30 年 1 月～3 月期の実績見込み 平成 30 年 1 月～3 月期と比較した平成 30 年 4 月～6 月期の予想
4. 調査方法	聞き取りによるアンケート調査
5. 調査対象	当金庫お取引先企業 301 企業、回答企業数 301 企業（回答率 100%）
6. 調査回答企業	鑄造業 29、機械製造業 38、その他製造業 49、卸売業 27、小売業 40、 建設業 45、不動産業 30、サービス業 43 先
7. 取りまとめ方法	DI（ディフュージョン・インデックス）方法 「増加」（増加＋やや増加）と回答した企業割合から、「減少」（減少＋やや減少） と回答した企業割合を差し引いた指数のことで、そのどちらの企業割合が多いかによって、景況の動きを時期的な推移の中で把握しようとするものです。
8. お問い合わせ先	青木信用金庫 地域振興部 川口市中青木 2－13－21 TEL 048－251－7667（直通）

景気観測

信金中央金庫

峯岸 直輝（みねぎし なおき）

《略歴》

東京都出身

1998 年 全国信用金庫連合会（現 信金中央金庫）入会

同年 総合研究所（現 地域・中小企業研究所）配属

現在 地域・中小企業研究所 主任研究員（日本証券アナリスト協会検定会員）

内外経済・金融動向

テーマ：中小企業の財務状況からみた設備投資・賃上げ余力 －中小企業における収益性分析、付加価値分析、安全性分析による考察－

日本経済は、12年12月から景気拡大局面にあり、「いざなぎ景気」を超える息の長い回復が続いている。ただ、企業業績は改善しているものの、消費者の節約志向は依然として根強く、個人消費は力強さを欠くなど、消費者は生活実感として回復の効果を得られていない。従業者数の約7割が中小企業等で従事しており、中小企業の所得環境が改善しなければ、日本経済は実感を伴う本格的な回復局面にあると言えないのではなからうか。

1. 中小企業の総合的な収益性～バブル期並みの高水準も、足元は改善一服

中小企業の収益性を示す総資本経常利益率は、17年7-9月に4.6%とバブル期以来28年ぶりの高さになった。足元は、売上の増勢鈍化で資産効率が低下し、4.4%と改善が一服した。

2. 設備投資と資金需要～資本利益率の高まりで設備投資環境は改善へ

中小企業の設備投資は、企業収益の改善、設備の老朽化、人材不足を背景に、更新投資や省力化投資を中心に増加している。ただ、設備投資は年11.5兆円で、キャッシュフローの5割程度にとどまり、資金運用に年5.9兆円が回った。実物資産の利益率は6.0%に上昇しており、資金運用よりも売上増加に結びつく実物投資に資産を回す方が高い利回りが得られ、中小企業の収益性改善に結びつくものと考えられる。

3. 賃金動向～1人当たり人件費は増加も、雇用者は賃金上昇を実感しにくい状況

賃金水準は、大企業と小企業で月9.0万円（男性）の格差があり、賃金格差は中小企業が人材確保で苦戦する一因になっている。中小企業の労働分配率は72.0%であり、適正水準の75.9%を下回る。人材確保や待遇改善を目的に、適正水準まで1人当たり人件費を420万円から440万円へ約5%引き上げられる

余地がある。年齢・勤続年数等の影響を除いた個別賃金水準は緩慢な上昇にとどまっているため、格差是正のためには一段の賃上げが必要である。

4. 損益分岐点比率～人件費が5%増加しても損益分岐点比率は安全性を保持

中小企業の経営安全性も高まっており、損益分岐点比率は80.9%とバブル期の水準に低下している。賃上げ等で1人当たり人件費を5%引き上げたとしても、損益分岐点比率は84.6%と、02年2月から73か月続いた戦後最長の景気拡大局面を下回る水準にとどまり、安全性の面からも耐えうる状態にあるといえる。

【終わりに】

中小企業の財務内容は、収益性や安全性などの経常指標がバブル期の水準にまで改善するなど、良好な状態であることがわかった。その一方で、積極的な投資活動は抑制されており、賃金水準も極めて緩慢な上昇にとどまる。中小企業の経営活動は非常に慎重化しており、日本の景気回復が実感できないのは、中小企業がいつまた経済危機に襲われるのかという不安が依然として払拭されていないことによる影響が大きいものと推測される。中小企業が経済危機等に見舞われた際にも事業活動が継続できるよう、セーフティネットの再構築など、中小企業がリスクをとっても積極的に経営活動できる環境を整備することが求められている。

更に政府は規制緩和や技術開発等に対する支援などを推し進め、新たなビジネスチャンスを創出し、金融機関は、新規事業に参入しやすい資金環境を提供することで、開業・設備投資の活発化や所得環境の底上げが進展し、新陳代謝が高い経済構造へ活性化させる必要がある。

（注）本稿は、信金中央金庫 地域・中小企業研究所「内外経済・金融動向（No.29－5）（2018年3月14日発行）より抜粋したものです。

総合

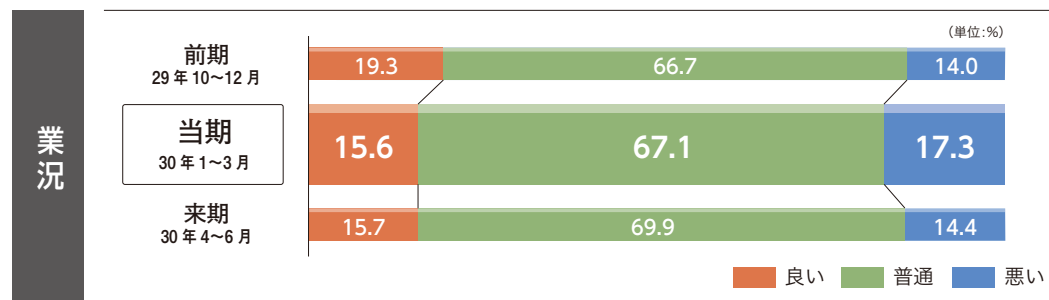
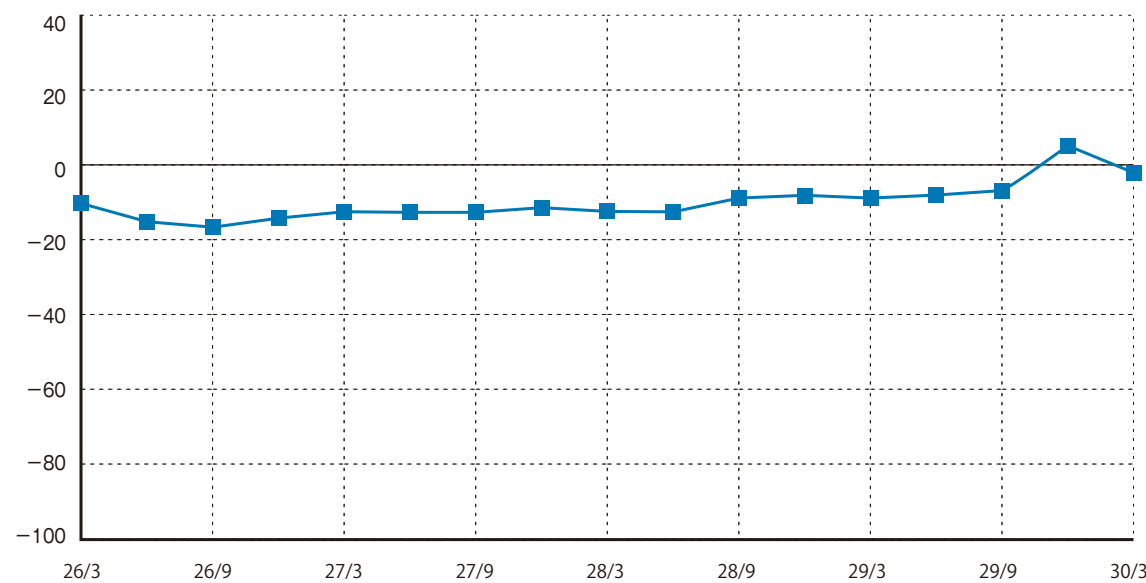
全業種の当期（1～3月期）の業況判断 DI は▲2 となり、前期（10～12月期）と比較して7ポイントの悪化となった。「売上」で18ポイント、「収益」で16ポイント、「資金繰り」で4ポイントの悪化となる。「販売・請負・料金価格」で4ポイント、「原材料・仕入価格」で1ポイントの下降、「設備」で1ポイントの改善となった。

来期（4～6月期）は、「業況」で3ポイント、「売上」で7ポイント、「収益」で6ポイント、「資金繰り」で4ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」、「原材料・仕入価格」で2ポイントの下降、「設備」で1ポイント減少すると予想している。全体的には、前期（10～12月期）と比較して景況感は下降傾向といえるが、来期は緩慢ながらも回復傾向を予想している。

業況判断指数

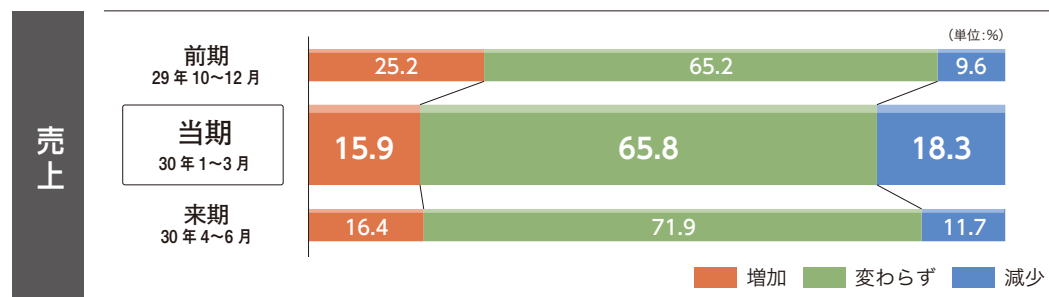
当期	来期予想
 ▲2 (▲7)	 1 (+3)

「業況 DI」推移



業況判断指数

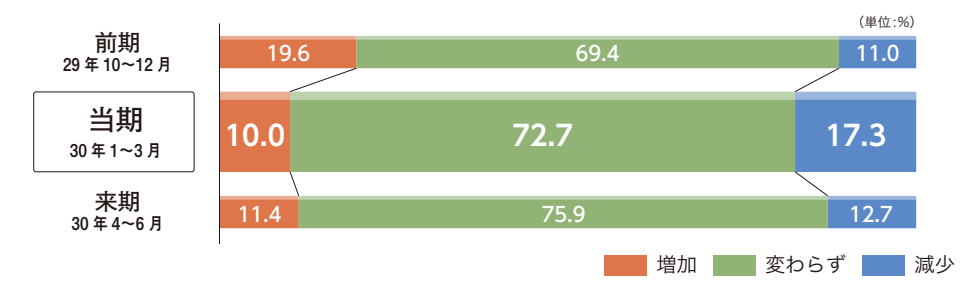
当期	来期予想
 ▲2 (▲7)	 1 (+3)



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲2 (▲18)	 5 (+7)

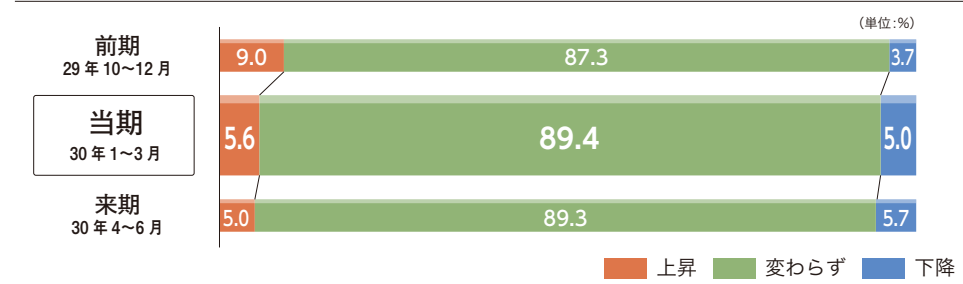
収益



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲7 (▲16)	 ▲1 (+6)

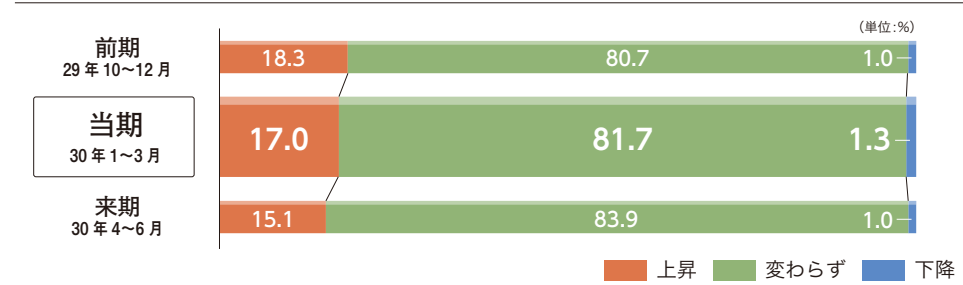
販売・請負・料金価格



業況判断指数

当期	来期予想
 1 (▲4)	 ▲1 (▲2)

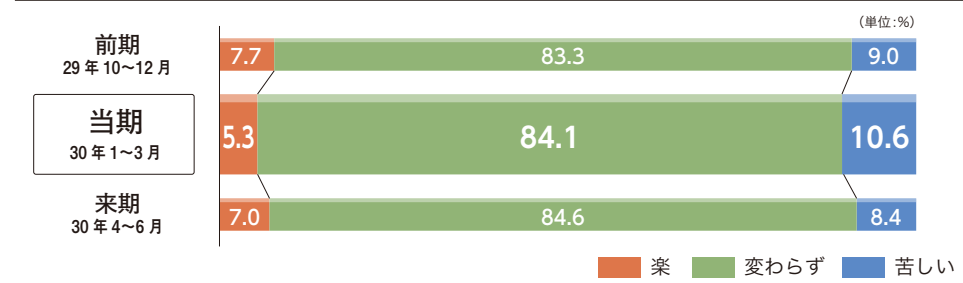
原材料・仕入価格



業況判断指数

当期	来期予想
 16 (▲1)	 14 (▲2)

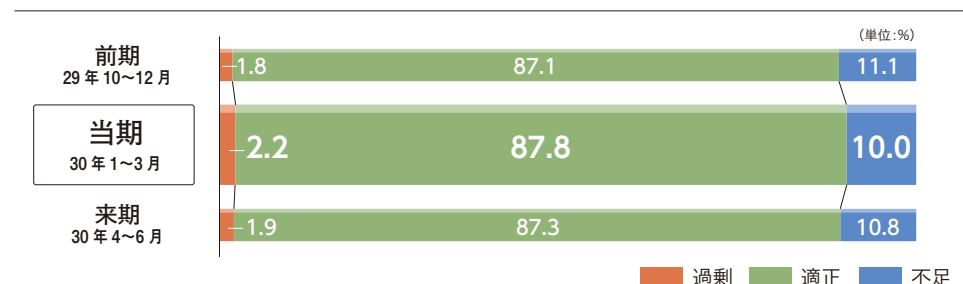
資金繰り



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲5 (▲4)	 ▲1 (+4)

設備



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲8 (+1)	 ▲9 (▲1)

アイコンの説明：
 …DI 値 15 以上
 …DI 値 14～5
 …DI 値 4～▲4
 …DI 値 ▲5～▲14
 …DI 値 ▲15 以下
 「上 昇」 …当期より増加
 「横 ばい」 …当期から変化なし
 「下 降」 …当期より減少

 …DI 値 0 以上
 …DI 値 0
 …DI 値 0 以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

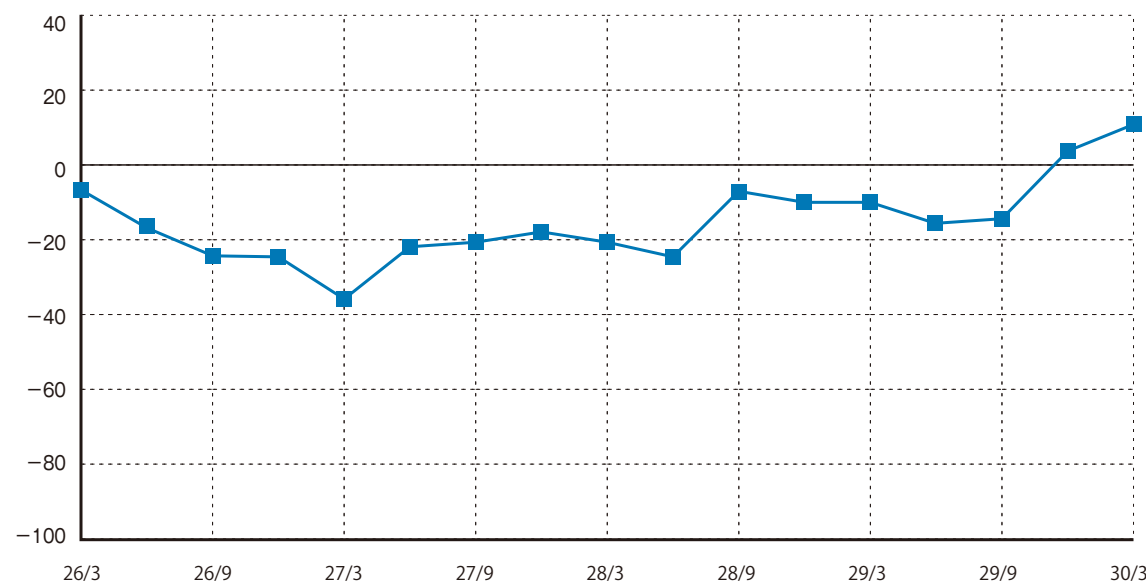
鑄造業

鑄造業の当期(1～3月期)の業況判断DIは10となり、前期(10～12月期)と比較して7ポイントの良化となった。「資金繰り」で13ポイントの改善、「売上」で7ポイントの悪化、「原材料・仕入価格」で4ポイントの下降、「収益」、「販売・請負・料金価格」で7ポイント、「原材料・仕入価格」で3ポイントの下降、「設備」で3ポイント減少すると予想している。

来期(4～6月期)は、「売上」、「資金繰り」で7ポイ

ントの改善、「業況」、「収益」で横ばい、「販売・請負・料金価格」で7ポイント、「原材料・仕入価格」で3ポイントの下降、「設備」で3ポイント減少すると予想している。

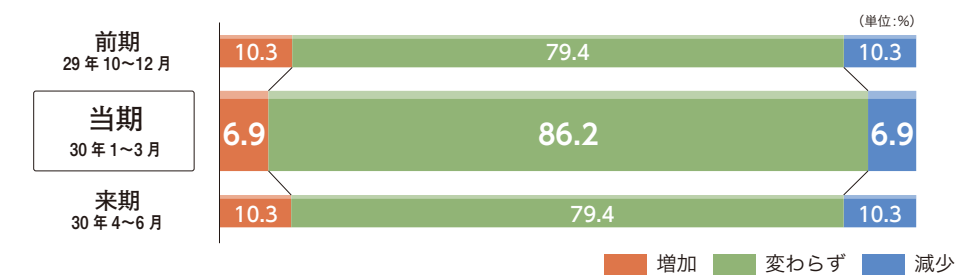
「業況DI」推移



業況判断指数

当 期	来期予想
😊 10 (+7)	➡ 10 (0)

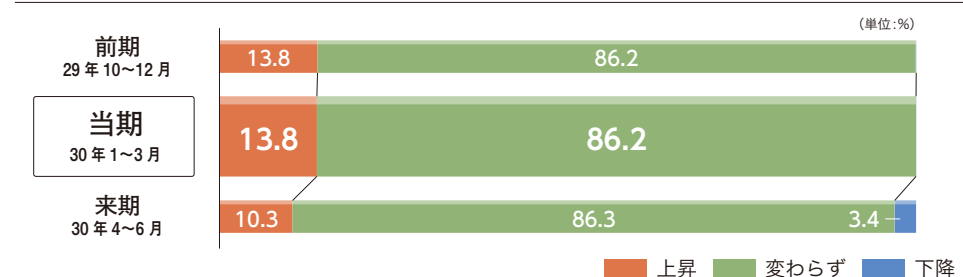
収益



業況判断指数

当 期	来期予想
😐 0 (0)	➡ 0 (0)

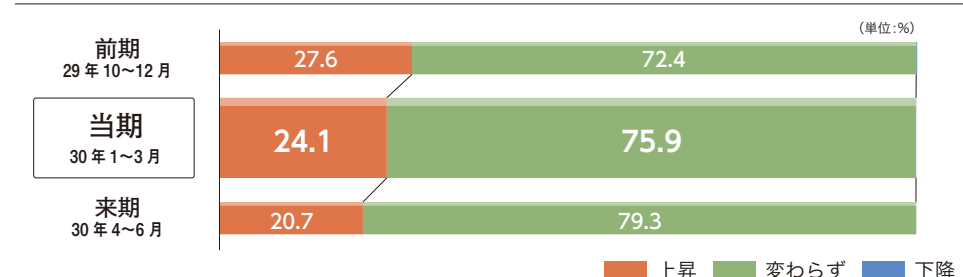
販売・請負・料金価格



業況判断指数

当 期	来期予想
↑¥ 14 (0)	⬇️ 7 (▲7)

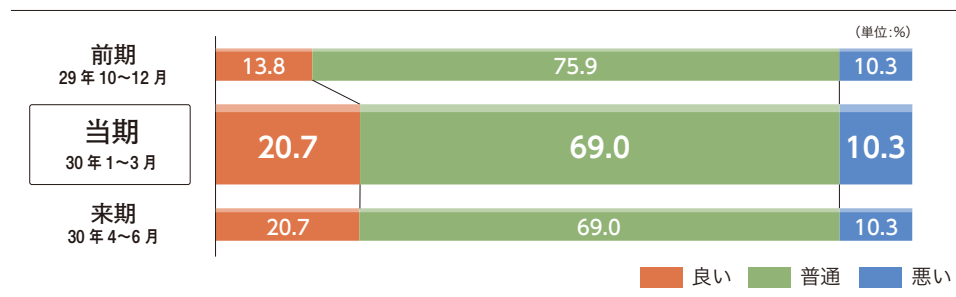
原材料・仕入価格



業況判断指数

当 期	来期予想
↑¥ 24 (▲4)	⬇️ 21 (▲3)

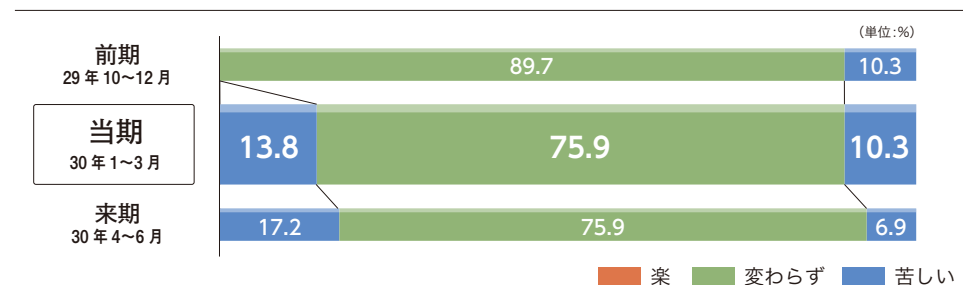
業況



業況判断指数

当 期	来期予想
😊 10 (+7)	➡ 10 (0)

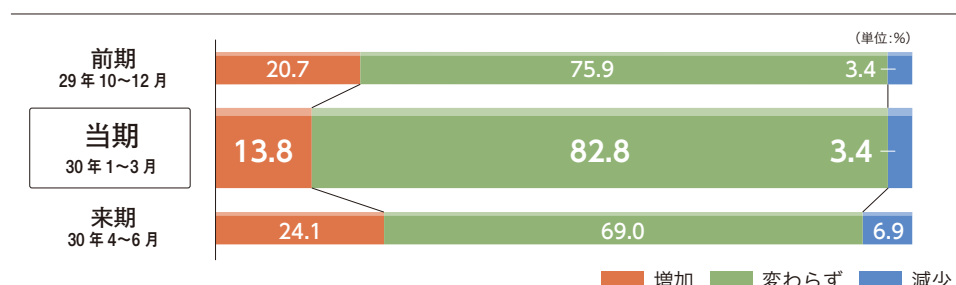
資金繰り



業況判断指数

当 期	来期予想
😐 3 (+13)	➡ 10 (+7)

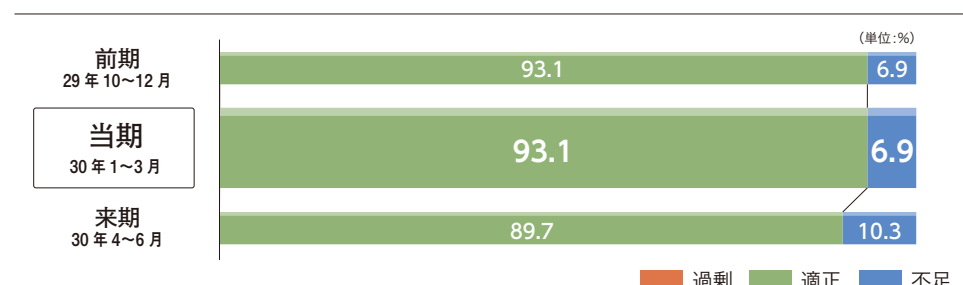
売上



業況判断指数

当 期	来期予想
😊 10 (▲7)	➡ 17 (+7)

設備



業況判断指数

当 期	来期予想
😞 ▲7 (0)	⬇️ ▲10 (▲3)

アイコンの説明: 😊 …DI値 15以上 😐 …DI値 14～5 😞 …DI値 4～▲4 😡 …DI値 ▲5～▲14 😟 …DI値 ▲15以下
 ➡ …「上 昇」…当期より増加 ➡ …「横ばい」…当期から変化なし ⬇️ …「下 降」…当期より減少

↑¥ …DI値 0以上 ➡ …DI値 0 ↓ …DI値 0以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

機械製造業

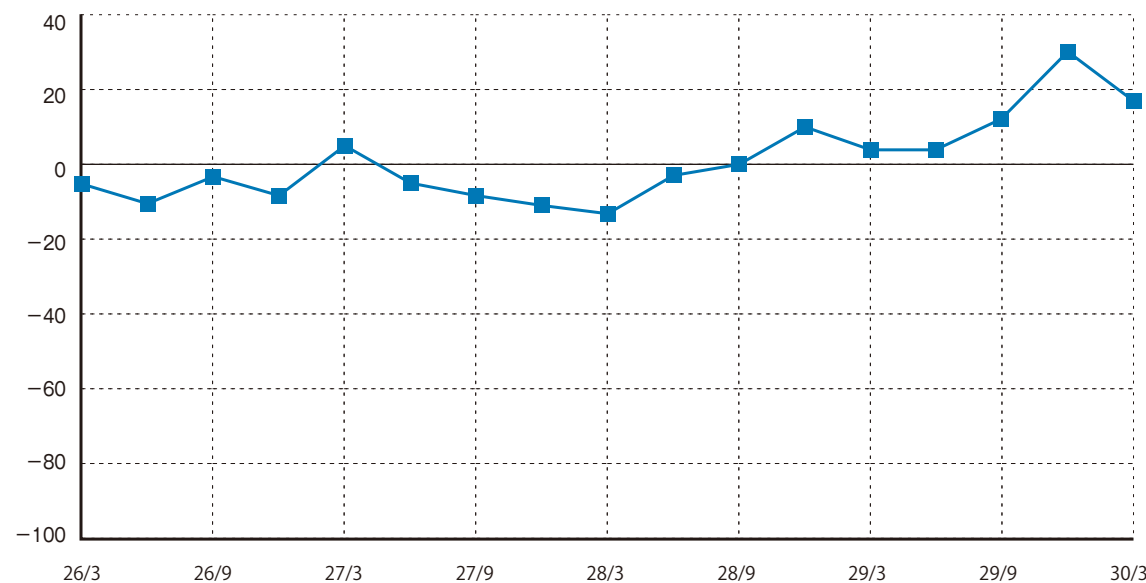
機械製造業の当期（1～3月期）の業況判断 DI は 18 となり、前期（10～12月期）と比較して 12 ポイントの悪化となった。「売上」で 22 ポイント、「収益」で 23 ポイント、「資金繰り」で 11 ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で 8 ポイント、「原材料・仕入価格」で 10 ポイントの下降、「設備」で横ばいとなる。

来期（4～6月期）は、「業況」で 6 ポイント、「収益」で 2 ポイント、「資金繰り」で 3 ポイントの改善、「売上」で 5 ポイントの悪化、「原材料・仕入価格」で 3 ポイントの下降、「設備」で 2 ポイントの減少、「販売・請負・料金価格」で横ばいを予想している。

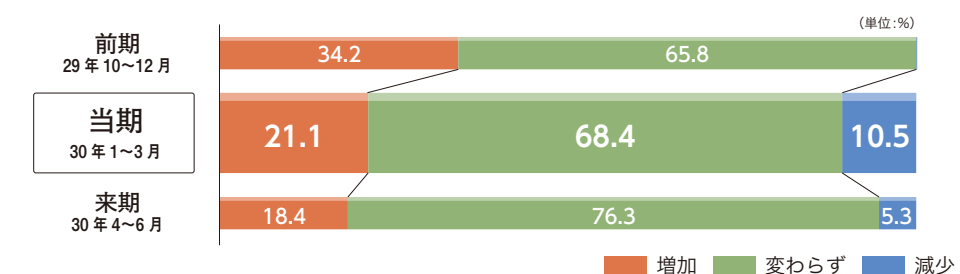
業況判断指数

当期	来期予想
 18 (▲12)	 24 (+6)

「業況 DI」推移



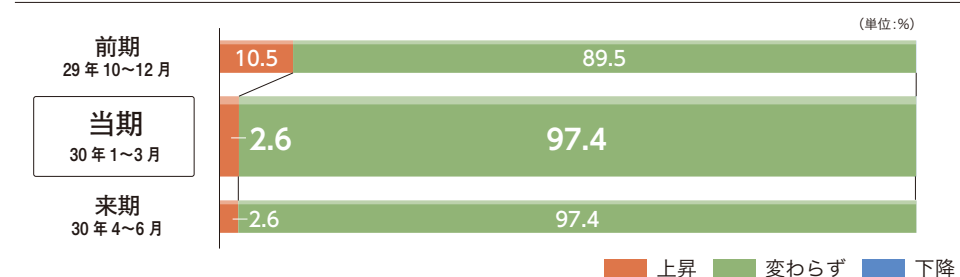
収益



業況判断指数

当期	来期予想
 11 (▲23)	 13 (+2)

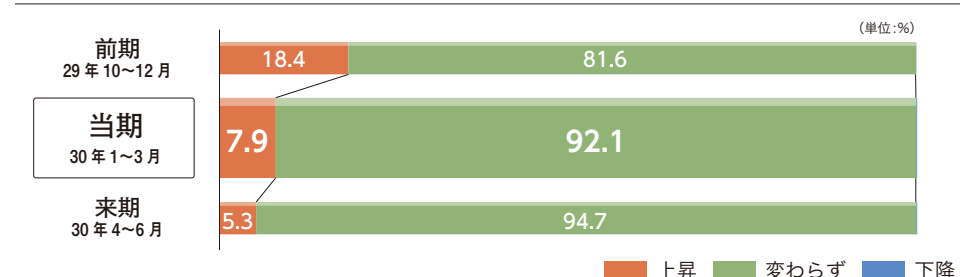
販売・請負・料金価格



業況判断指数

当期	来期予想
 3 (▲8)	 3 (0)

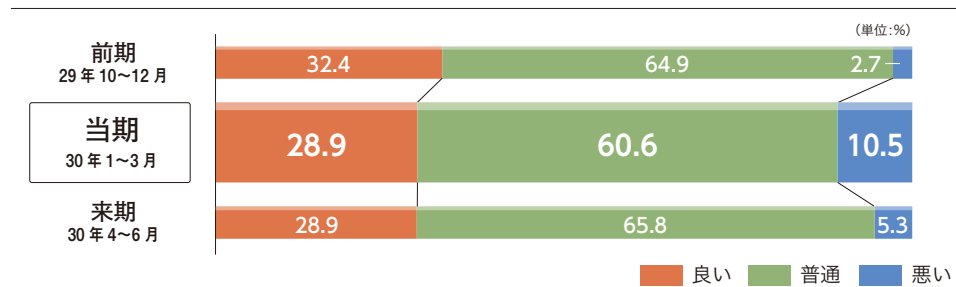
原材料・仕入価格



業況判断指数

当期	来期予想
 8 (▲10)	 5 (▲3)

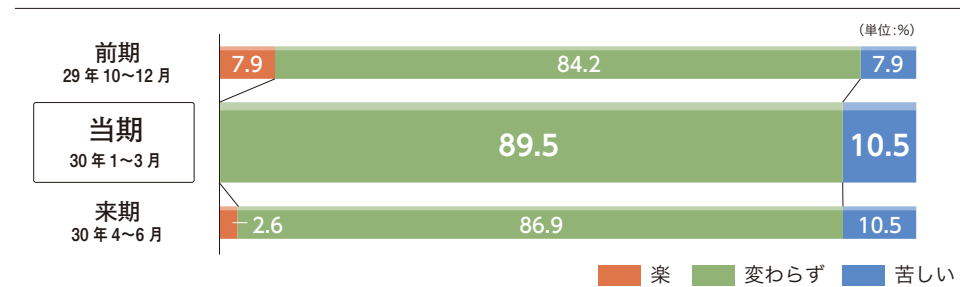
業況



業況判断指数

当期	来期予想
 18 (▲12)	 24 (+6)

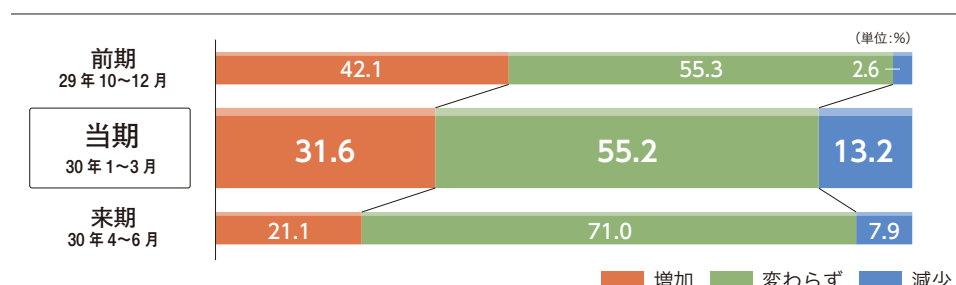
資金繰り



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲11 (▲11)	 ▲8 (+3)

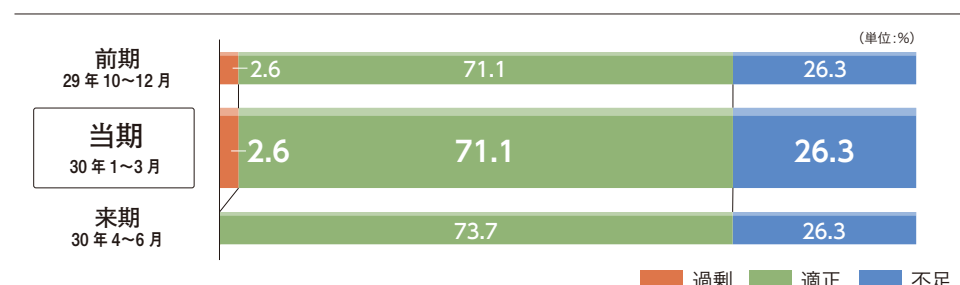
売上



業況判断指数

当期	来期予想
 18 (▲22)	 13 (▲5)

設備



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲24 (0)	 ▲26 (▲2)

アイコンの説明:  …DI 値 15 以上  …DI 値 14～5  …DI 値 4～▲4  …DI 値▲5～▲14  …DI 値▲15 以下
 「上 昇」…当期より増加  「横 ば い」…当期から変化なし  「下 降」…当期より減少

 …DI 値 0 以上  …DI 値 0  …DI 値 0 以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

OROSHIURI-GYOU

卸売業

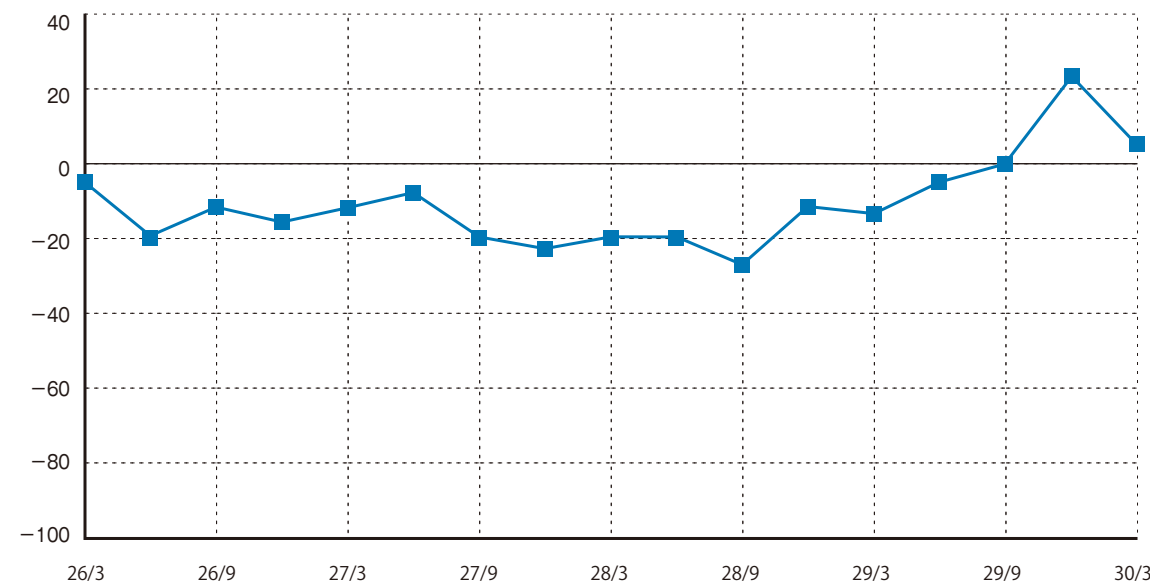
卸売業の当期（1～3月期）の業況判断DIは4となり、前期（10～12月期）と比較して18ポイントの悪化となった。「売上」で37ポイント、「収益」で41ポイント、「資金繰り」で14ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で14ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で15ポイント、「原材料・仕入価格」で11ポイントの下降、「設備」で3ポイントの改善となる。

来期（4～6月期）は、「業況」で15ポイント、「売上」で26ポイント、「収益」で30ポイント、「資金繰り」で15ポイント、「設備」で4ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で8ポイントの上昇、「原材料・仕入価格」で横ばいを予想している。

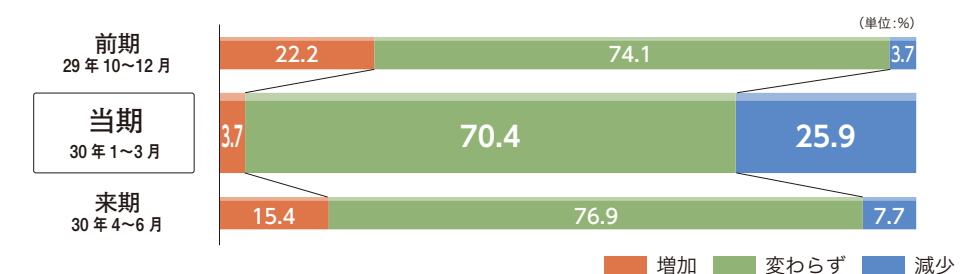
業況判断指数

当期	来期予想
 4 (▲18)	 19 (+15)

「業況DI」推移



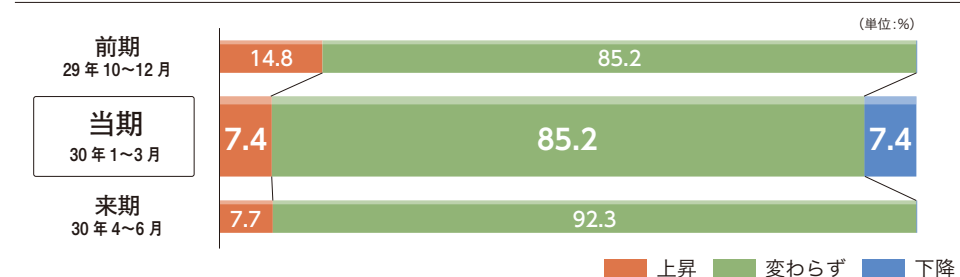
収益



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲22 (▲41)	 8 (+30)

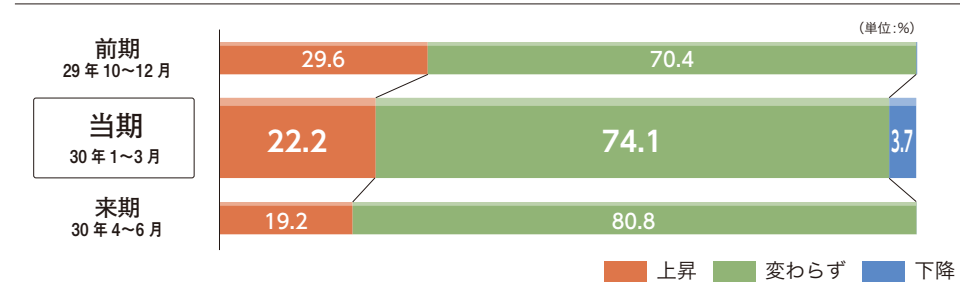
販売・請負・料金価格



業況判断指数

当期	来期予想
 0 (▲15)	 8 (+8)

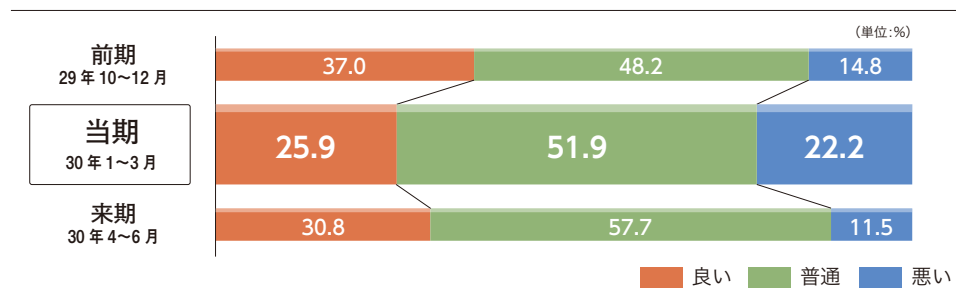
原材料・仕入価格



業況判断指数

当期	来期予想
 19 (▲11)	 19 (0)

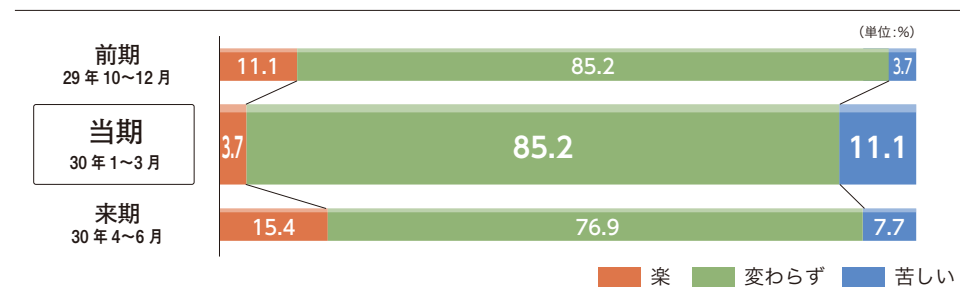
業況



業況判断指数

当期	来期予想
 4 (▲18)	 19 (+15)

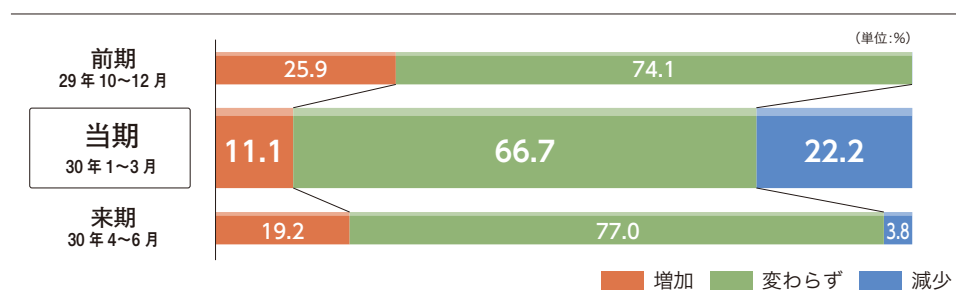
資金繰り



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲7 (▲14)	 8 (+15)

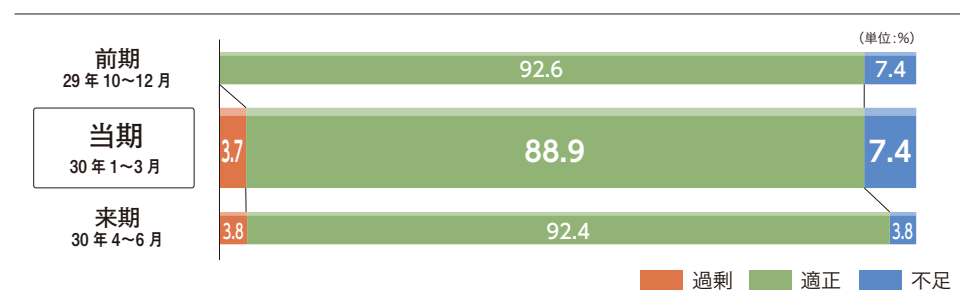
売上



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲11 (▲37)	 15 (+26)

設備



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲4 (+3)	 0 (+4)

アイコンの説明:  …DI値15以上  …DI値14～5  …DI値4～▲4  …DI値▲5～▲14  …DI値▲15以下
 「上 昇」 …当期より増加  「横 ば い」 …当期から変化なし  「下 降」 …当期より減少

 …DI値0以上  …DI値0  …DI値0以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

小売業

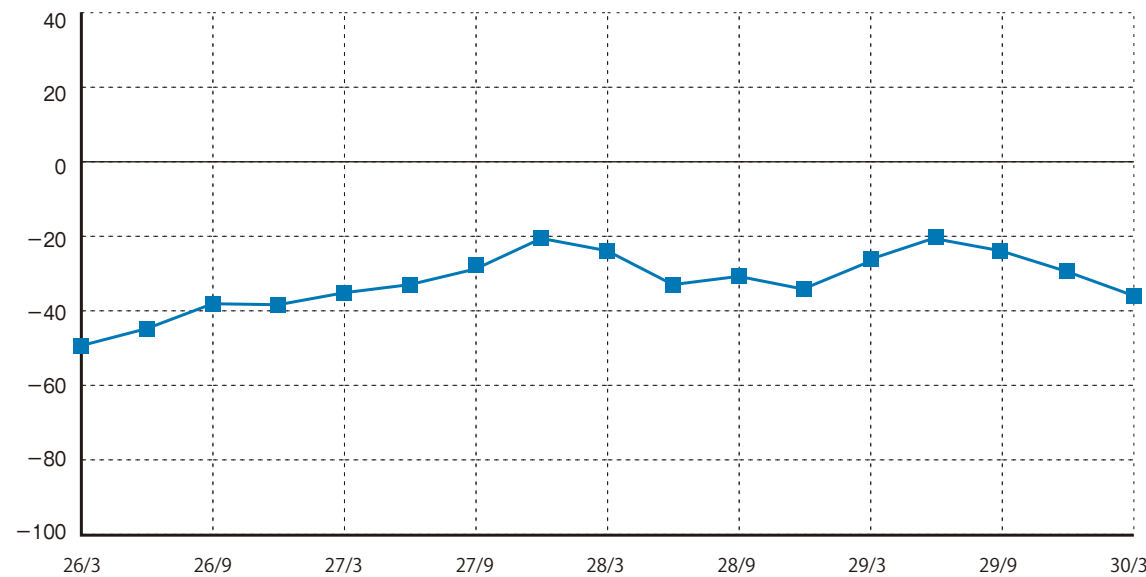
小売業の当期(1～3月期)の業況判断DIは▲38となり、前期(10～12月期)と比較して8ポイントの悪化となった。「売上」で3ポイントの改善、「収益」、「資金繰り」で3ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で2ポイント、「原材料・仕入価格」で5ポイントの下降、「設備」で横ばいとなる。

来期(4～6月期)は、「業況」で7ポイント、「売上」で12ポイント、「収益」で8ポイント、「資金繰り」で3ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」、「原材料・仕入価格」で5ポイントの上昇、「設備」で横ばいを予想している。

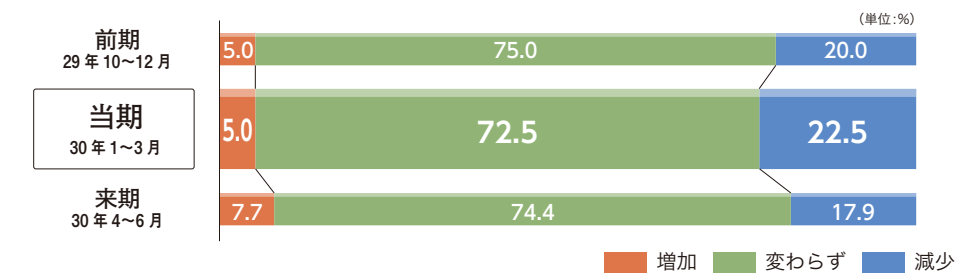
業況判断指数

当期	来期予想
 ▲38 (▲8)	 ▲31 (+7)

「業況 DI」推移



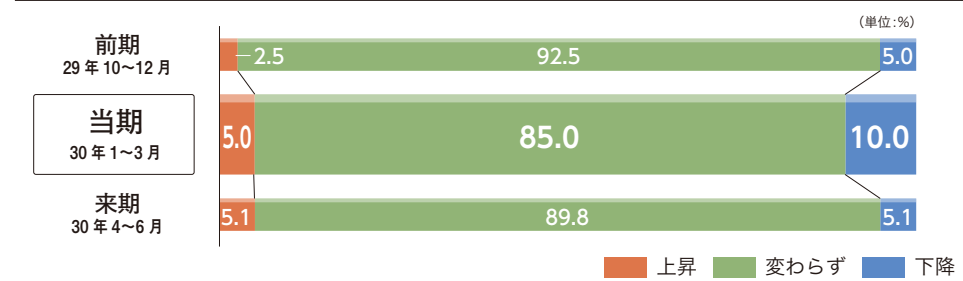
収益



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲18 (▲3)	 ▲10 (+8)

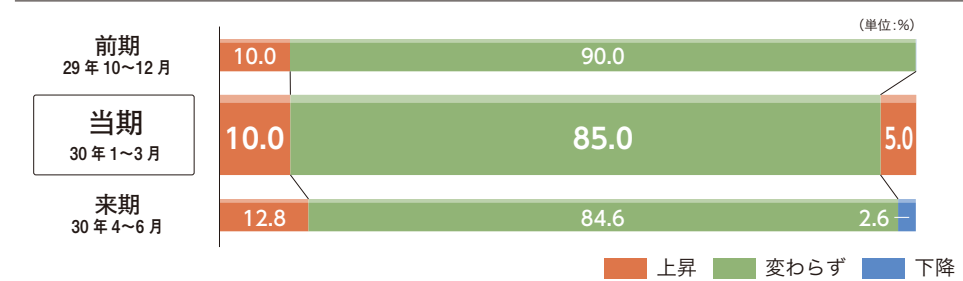
販売・請負・料金価格



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲5 (▲2)	 0 (+5)

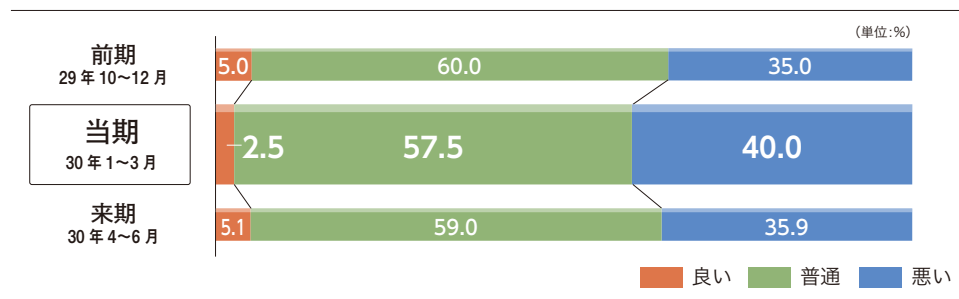
原材料・仕入価格



業況判断指数

当期	来期予想
 5 (▲5)	 10 (+5)

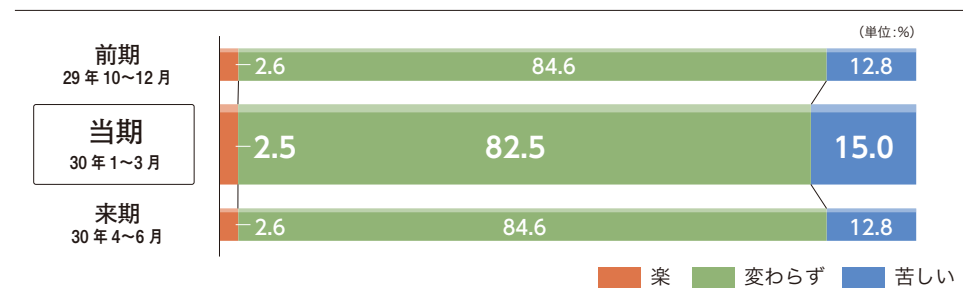
業況



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲38 (▲8)	 ▲31 (+7)

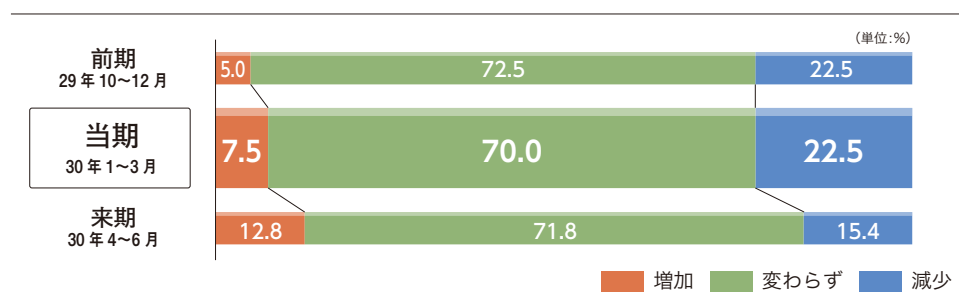
資金繰り



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲13 (▲3)	 ▲10 (+3)

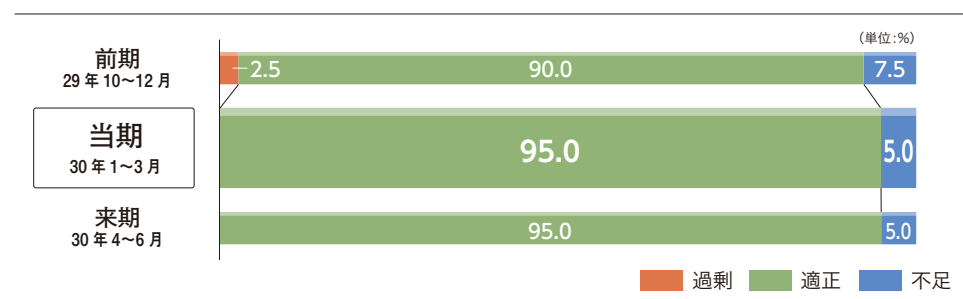
売上



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲15 (+3)	 ▲3 (+12)

設備



業況判断指数

当期	来期予想
 ▲5 (0)	 ▲5 (0)

アイコンの説明:  ...DI値 15 以上  ...DI値 14～5  ...DI値 4～▲4  ...DI値▲5～▲14  ...DI値▲15 以下
 「上 昇」 ...当期より増加  「横ばい」 ...当期から変化なし  「下 降」 ...当期より減少

 ...DI値 0 以上  ...DI値 0  ...DI値 0 以下

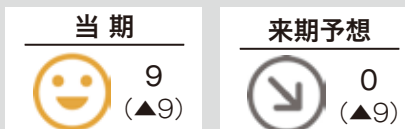
※カッコ内は前回調査との増減幅です。

建設業

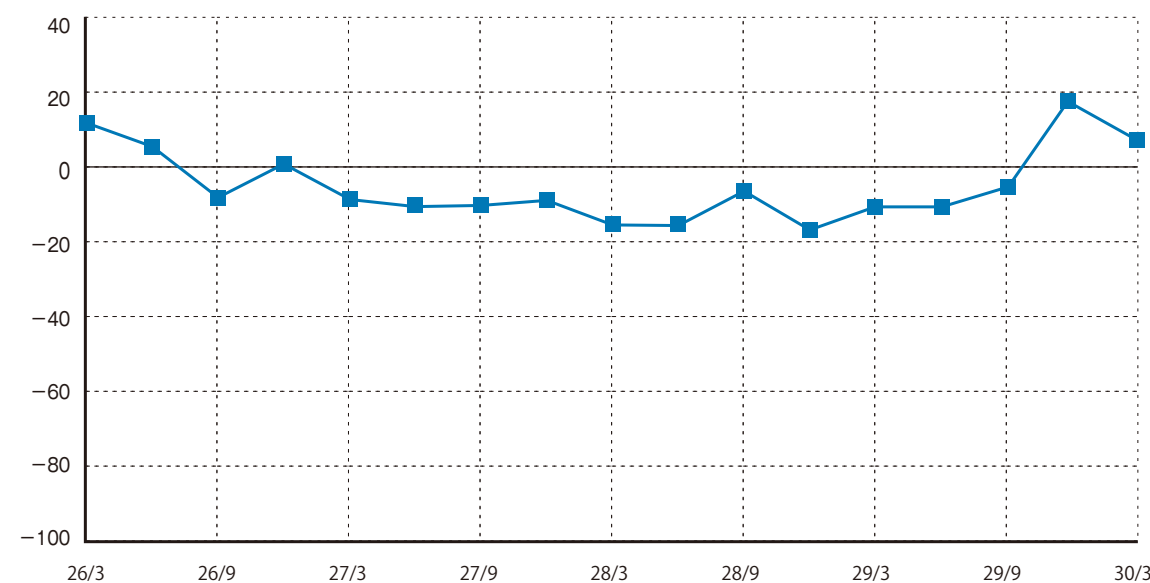
建設業の当期（1～3月期）の業況判断DIは9となり、前期（10～12月期）と比較して9ポイントの悪化となった。「売上」で25ポイント、「収益」で13ポイント、「資金繰り」で11ポイントの悪化、「原材料・仕入価格」で6ポイントの上昇、「販売・請負・料金価格」で5ポイントの下降、「設備」で2ポイントの改善となる。

来期（4～6月期）は、「資金繰り」で5ポイントの改善、「業況」で9ポイント、「売上」で11ポイント、「収益」で13ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」、「原材料・仕入価格」で8ポイントの下降、「設備」で横ばいを予想している。

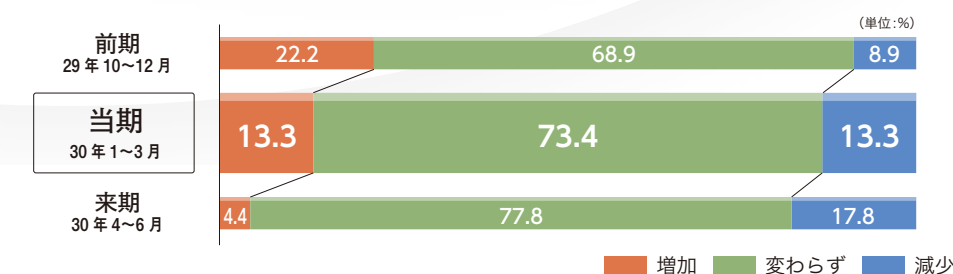
業況判断指数



「業況DI」推移



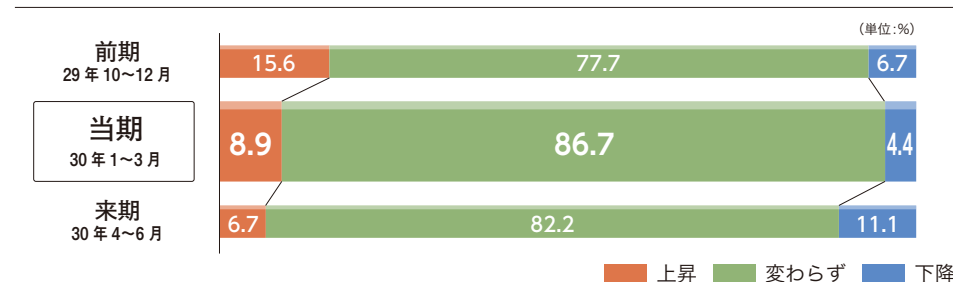
収益



業況判断指数



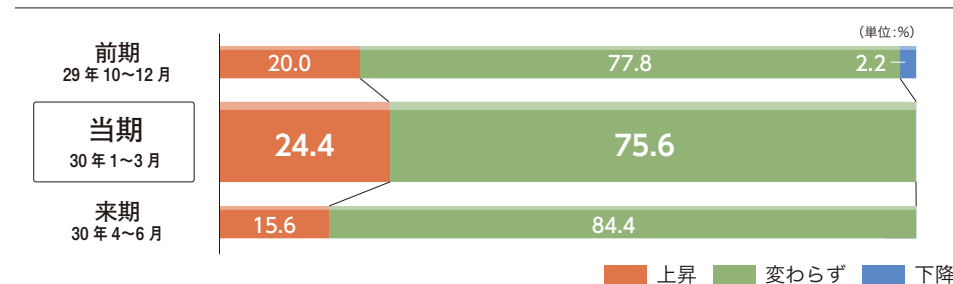
販売・請負・料金価格



業況判断指数



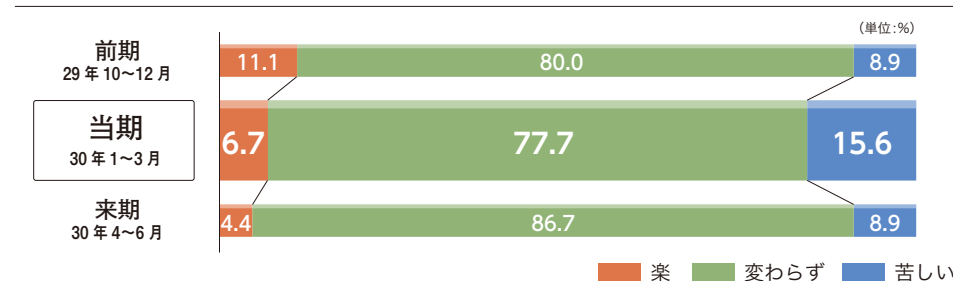
原材料・仕入価格



業況判断指数



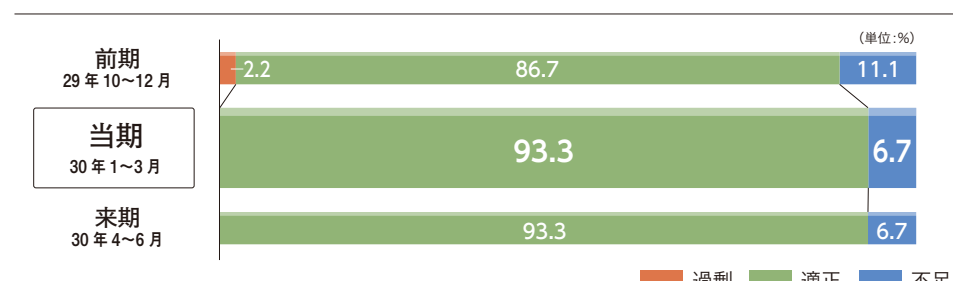
資金繰り



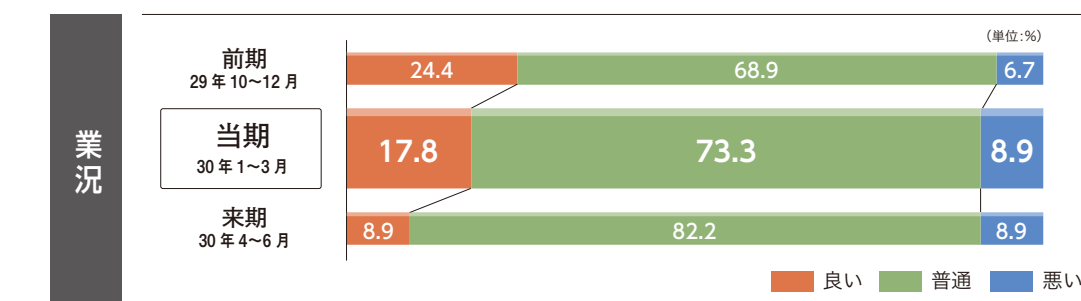
業況判断指数



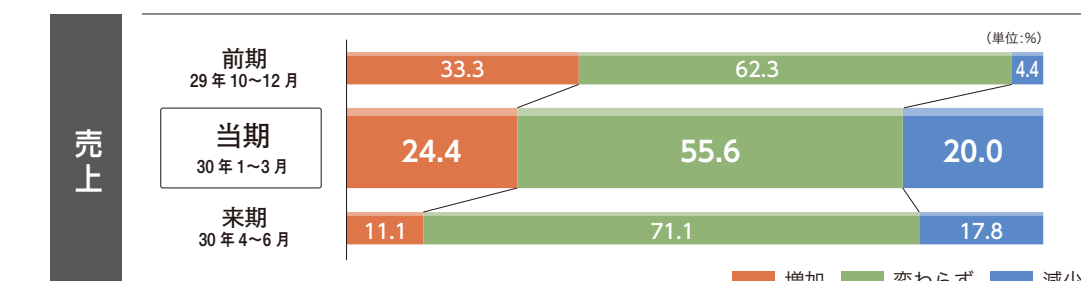
設備



業況判断指数



業況判断指数



業況判断指数



アイコンの説明: 😊 …DI値15以上 😐 …DI値14～5 😞 …DI値4～▲4 😞 …DI値▲5～▲14 😞 …DI値▲15以下
📈 「上 昇」 …当期より増加 📉 「横ばい」 …当期から変化なし 📉 「下 降」 …当期より減少

📈 …DI値0以上 📉 …DI値0 📉 …DI値0以下

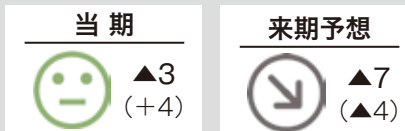
※カッコ内は前回調査との増減幅です。

不動産業

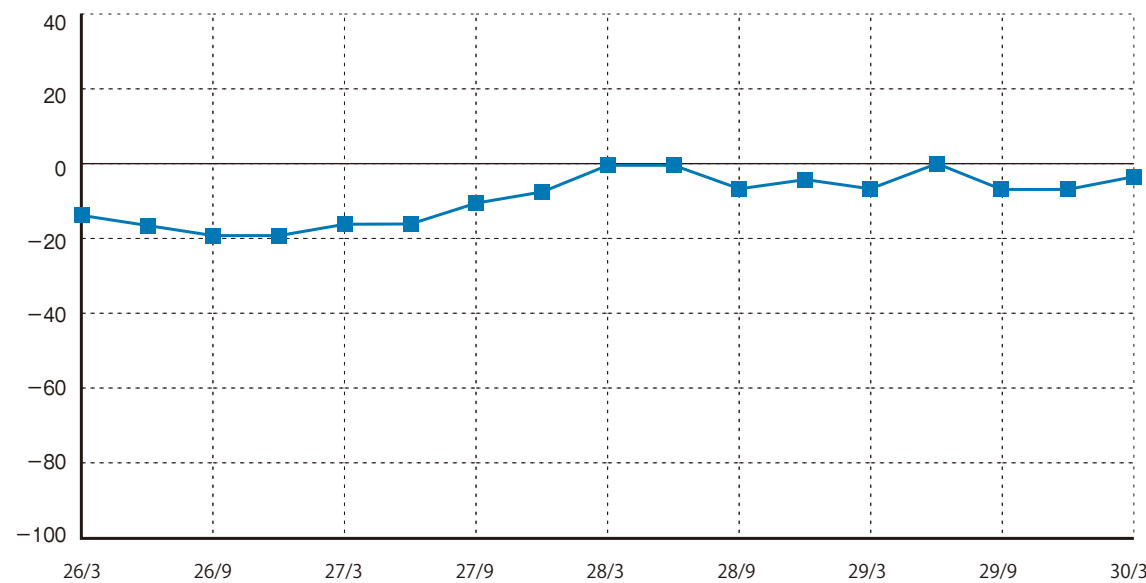
不動産業の当期（1～3月期）の業況判断DIは▲3となり、前期（10～12月期）と比較して4ポイントの改善となった。「売上」、「収益」で10ポイント、「資金繰り」で3ポイントの悪化、「原材料・仕入価格」で4ポイントの上昇、「販売・請負・料金価格」で7ポイントの下降となる。来期（4～6月期）は、「売上」で10ポイントの改善、「業

況」で4ポイント、「資金繰り」で3ポイントの悪化、「収益」、「販売・請負・料金価格」、「原材料・仕入価格」で横ばいを予想している。

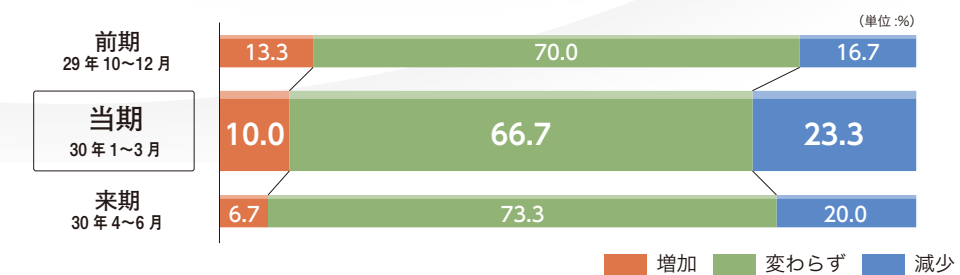
業況判断指数



「業況DI」推移



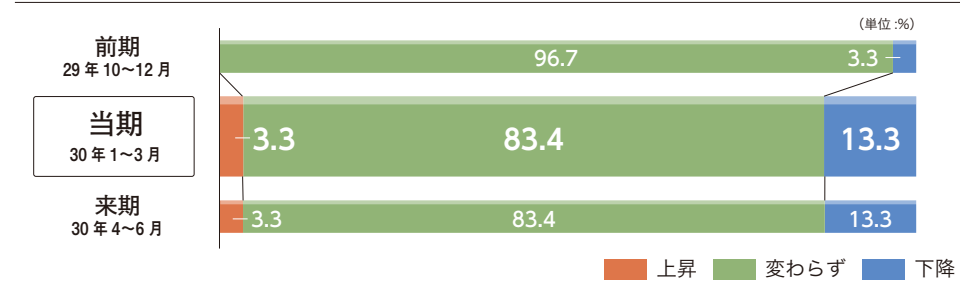
収益



業況判断指数



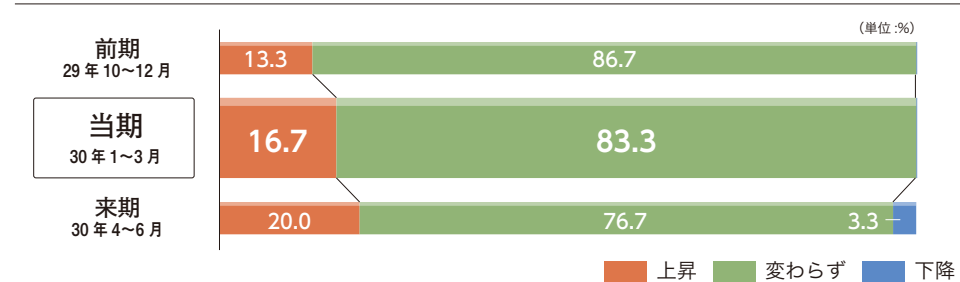
販売・請負・料金価格



業況判断指数



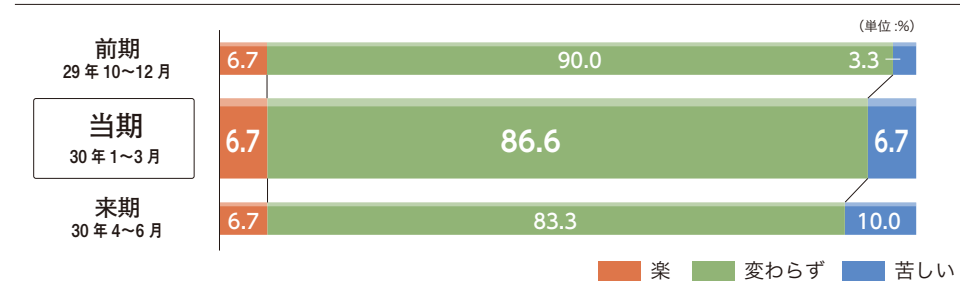
原材料・仕入価格



業況判断指数



資金繰り



業況判断指数



▲ …DI値0以上 ▼ …DI値0 ▼ …DI値0以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

中小企業・小規模事業者の皆様のために、売上拡大や経営改善、販路開拓などの相談に、経験豊かな専門家が無料で対応いたします。

- ・取引先を増やすにはどうしたらよい？ ・経営革新計画や補助金の申請についてアドバイスがほしい。
- ・商品開発やブランディング、販促活動はどうしたらよい？ ・特許や意匠などの知的財産について教えてほしい。
- ・工場の品質や生産について、改善のきっかけがほしい。 ・ホームページ、SNSを利用した集客方法を知りたい。

(お問い合わせ) **Tel.0120-973-248** または **048-783-3926**

お申し込み先 公益財団法人埼玉県産業振興公社 埼玉県よろず支援拠点事務局
お電話で事前にご予約ください。 埼玉県よろず支援拠点は、国の事業を受けて埼玉県産業振興公社が運営しています。



〒330-8669
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5
大宮ソニックシティビル10F
FAX.048-645-3286
E-mail yorozu@saitama-j.or.jp
www.saitama-j.or.jp/kikaku/yorozu/

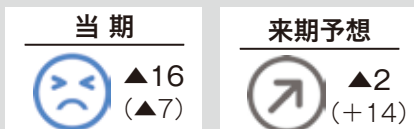
アイコンの説明: 😊 …DI値15以上 😊 …DI値14～5 😊 …DI値4～▲4 😊 …DI値▲5～▲14 😊 …DI値▲15以下
⬆️ 「上 昇」 …当期より増加 ➡️ 「横 ば い」 …当期から変化なし ⬇️ 「下 降」 …当期より減少

サービス業

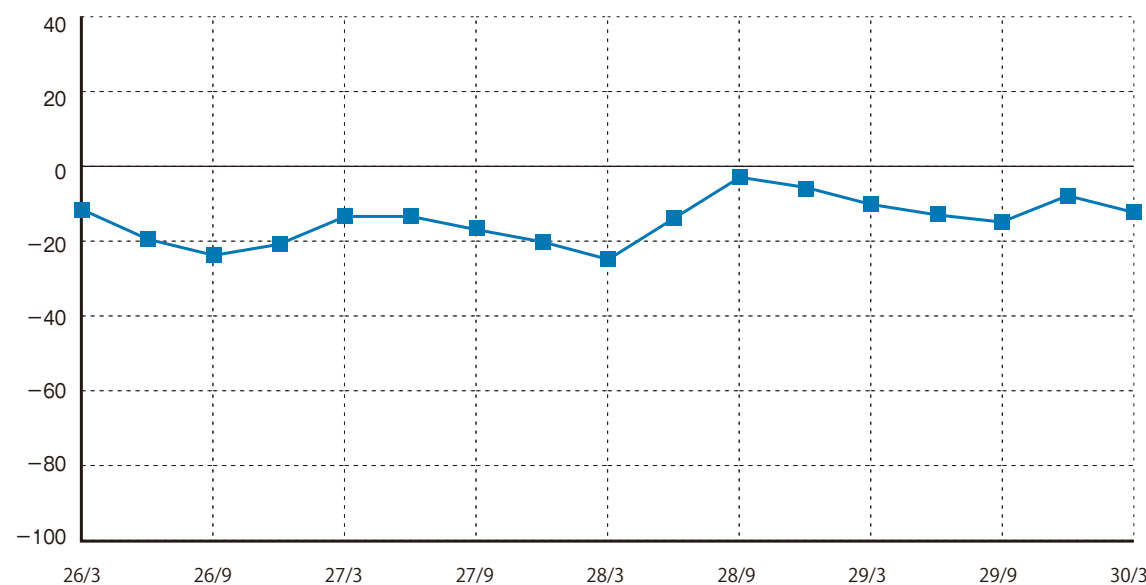
サービス業の当期（1～3月期）の業況判断DIは▲16となり、前期（10～12月期）と比較して7ポイントの悪化となった。「資金繰り」で4ポイント、「設備」で3ポイントの改善、「売上」で12ポイント、「収益」で9ポイントの悪化、「原材料・仕入価格」で5ポイントの上昇、「販売・請負・料金価格」で2ポイントの下降となる。

来期（4～6月期）は、業況で14ポイント、「売上」で12ポイント、「収益」で14ポイント、「資金繰り」で7ポイントの改善、「設備」で3ポイントの減少、「販売・請負・料金価格」、「原材料・仕入価格」で横ばいを予想している。

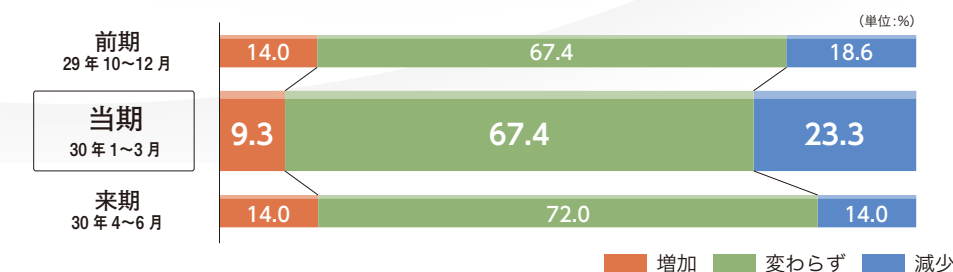
業況判断指数



「業況DI」推移



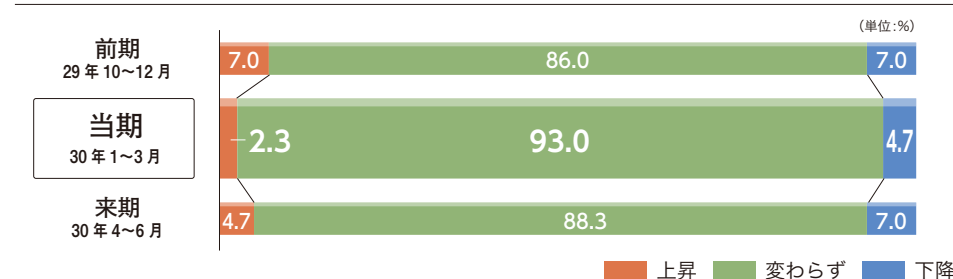
収益



業況判断指数



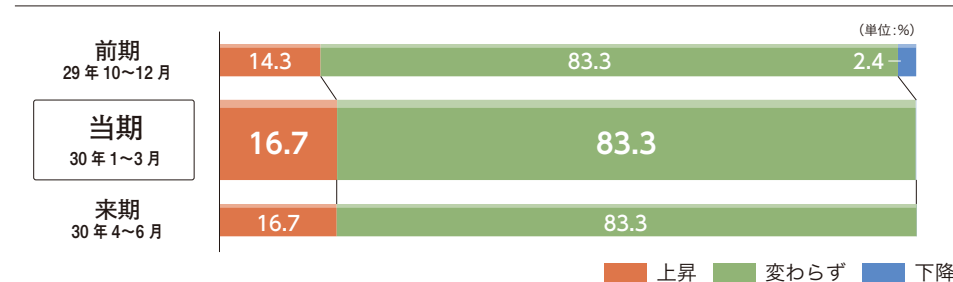
販売・請負・料金価格



業況判断指数



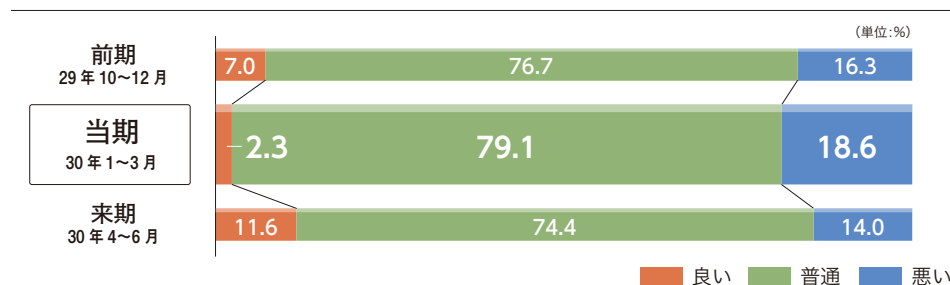
原材料・仕入価格



業況判断指数



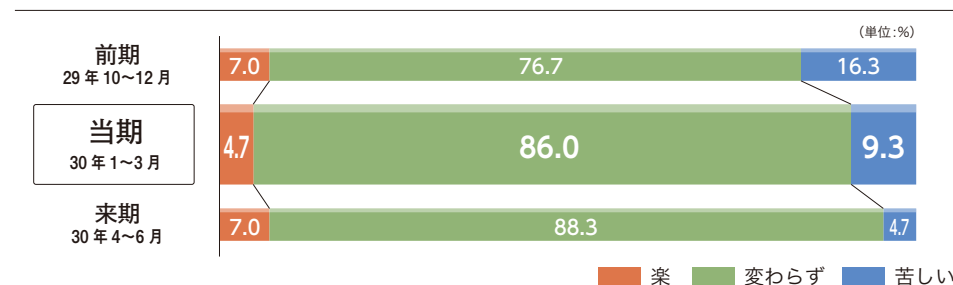
業況



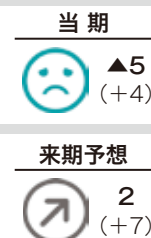
業況判断指数



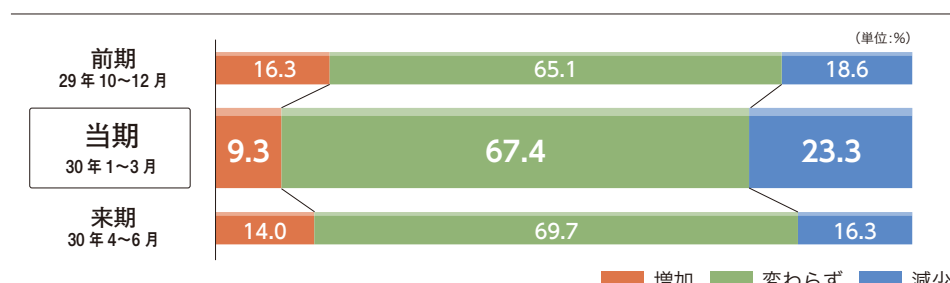
資金繰り



業況判断指数



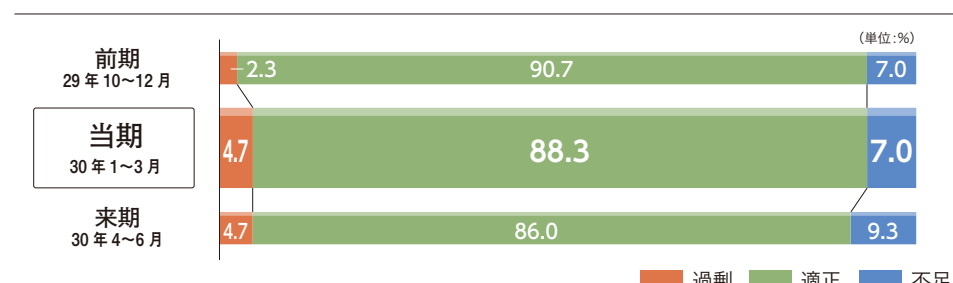
売上



業況判断指数



設備



業況判断指数



アイコンの説明：😊 …DI値15以上 ☺ …DI値14～5 😐 …DI値4～▲4 ☹ …DI値▲5～▲14 ☹ …DI値▲15以下
 ↗ …「上 昇」…当期より増加 → …「横ばい」…当期から変化なし ↘ …「下 降」…当期より減少

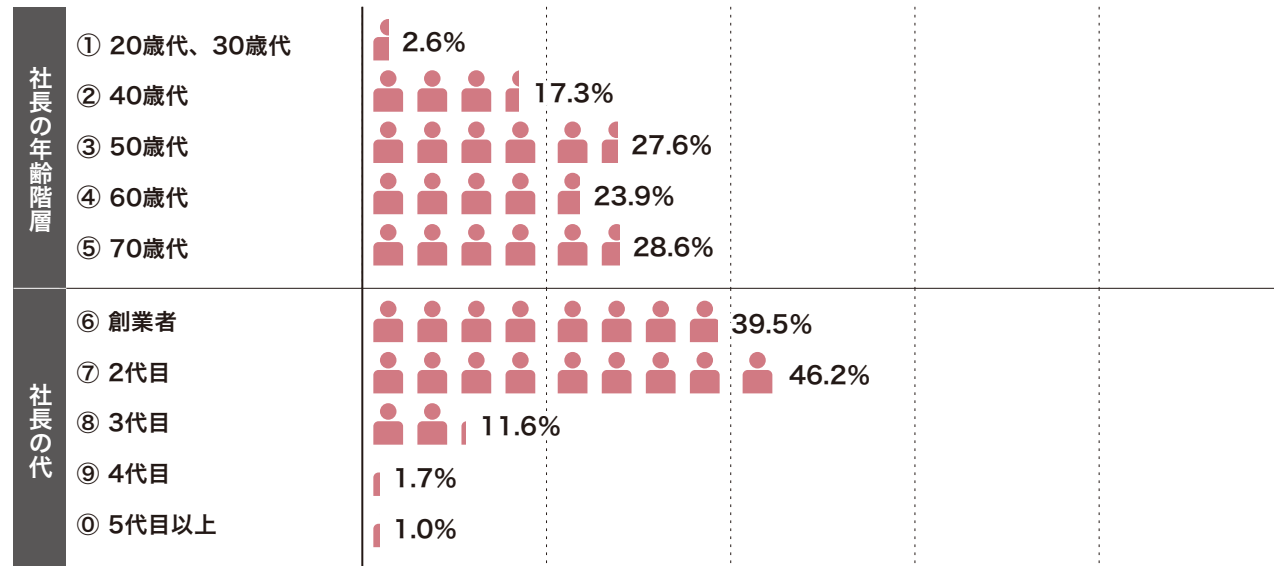
↑ …DI値0以上 → …DI値0 ↓ …DI値0以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

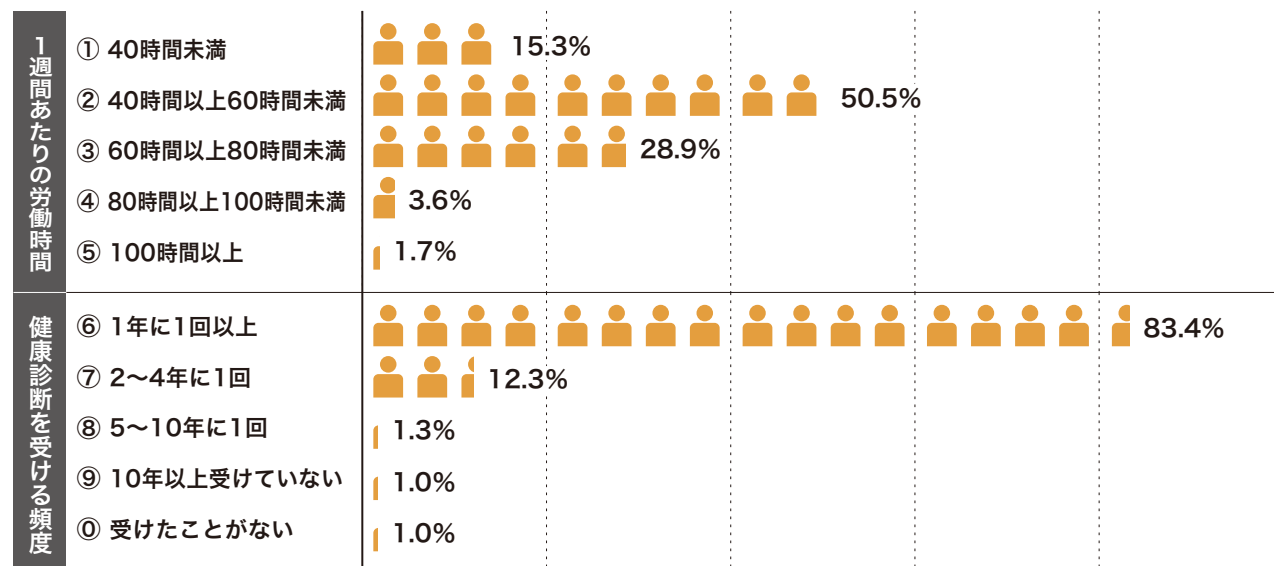
特別調査

経営者の健康管理と事業の継続について

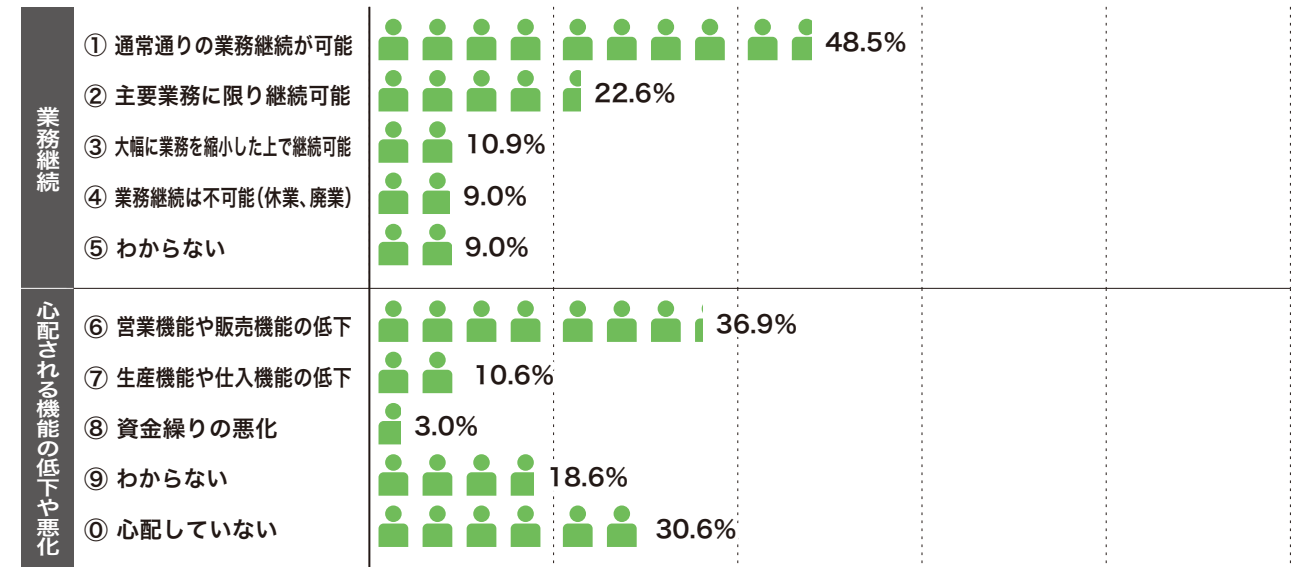
問 1. 貴社の社長（代表者）の年齢階層はいずれに属しますか。下記の①～⑤の中から 1 つ選んでお答えください。また、現在の社長（代表者）は何代目ですか。下記の⑥～⑩の中から 1 つ選んでお答えください。



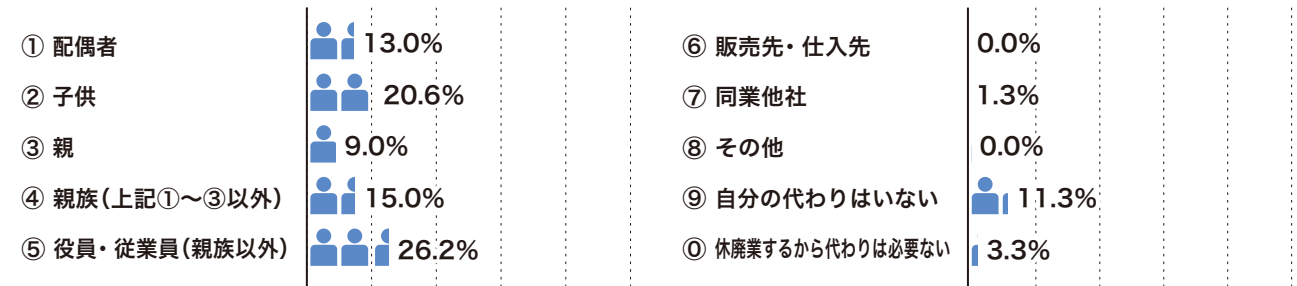
問 2. 健全な経営のためには、社長（代表者）の健康が大切です。社長（代表者）の先月の労働時間（経営に費やした時間）は、1 週間あたりにするとどの程度ですか。①～⑤の中から 1 つ選んでお答えください。また、健康診断をどの程度の頻度で受けていますか。下記⑥～⑩の中から 1 つ選んでお答えください。



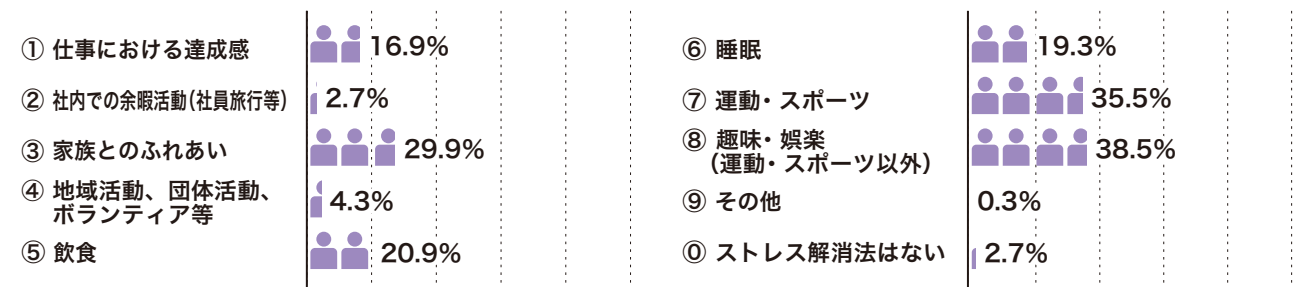
問 3. 仮に今、社長（代表者）の方がケガや病気等で 1 か月間の休養を余儀なくされたとします。貴社では、どの程度の業務継続が可能ですか。①～⑤の中から 1 つ選んでお答えください。また、休養中に特に心配される貴社の機能の低下や悪化はどのようなものですか。⑥～⑩の中から、最も当てはまるものを 1 つ選んでお答えください。



問 4. 問 3 に続いて、社長（代表者）の方がケガや病気等で 1 か月の休養を余儀なくされたとします。貴社には、休養中の社長（代表者）の事業を代行できる人がいますか。①～⑩の中から 1 つ、最も当てはまるものを選んでお答えください。

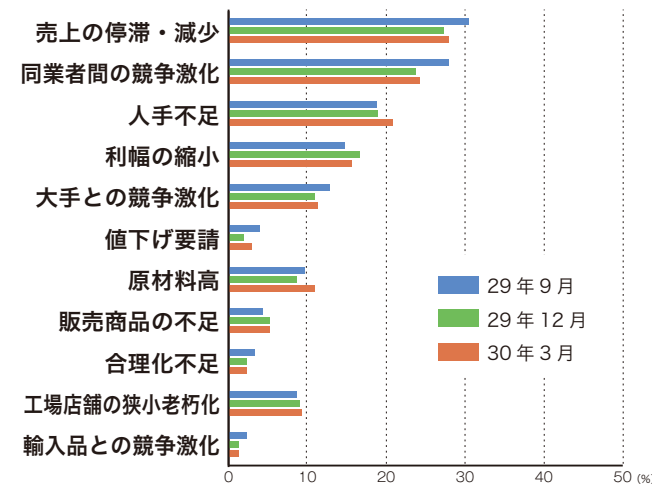


問 5. 社長（代表者）にお尋ねします。あなたのストレス解消法は何ですか。①～⑩の中から最大 3 つまで選んでお答えください。

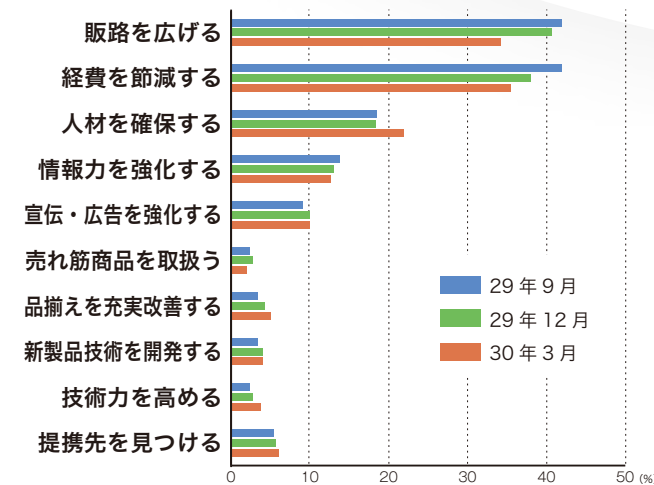


経営上の問題点と当面の重点経営施策

経営上の問題点集計結果（全業種）



当面の重点経営施策（全業種）



あおしん が皆さまの経営を 全力でサポートいたします！

お客さまの経営課題解決に向けた
情報のご提供やご提案をさせていただきます。

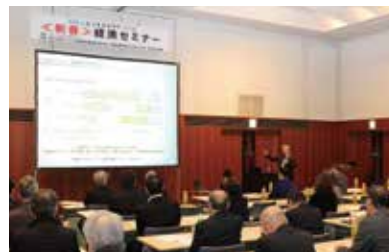


あおしんトピックス

「あおしんビジネスクラブ 新春経済セミナー」開催

平成30年2月7日(水)川口駅前市民ホール「フレンディア」において、あおしんビジネスクラブ主催の新春経済セミナーを行い、当金庫取引先他、82名の方に参加していただきました。

セミナーは事業承継をテーマとして、〈第1部〉独立行政法人 中小企業基盤整備機構 事業承継コーディネーター富永治氏による「中小企業経営者のための事業承継対策」、〈第2部〉税理士法人PLUS-ONE代表三星 剛氏による「税理士から見た事業承継対策のポイント」の講演が行われました。参加されたお客様は、熱心に聴講されていました。



「彩の国ビジネスアリーナ 2018」開催

「彩の国ビジネスアリーナ2018」が、1月24日(水)・25日(木)の2日間、さいたまスーパーアリーナで開催されました。

このビジネスアリーナは、新たなビジネスチャンス創出の場を提供する国内最大規模の展示商談会で、2日間で17,156人の来場者となりました。

今回は660の企業や団体が出展し、当金庫のお取引先も15社が出展。新たな取引先や商品・新技術等の発見の機会として活用されました。



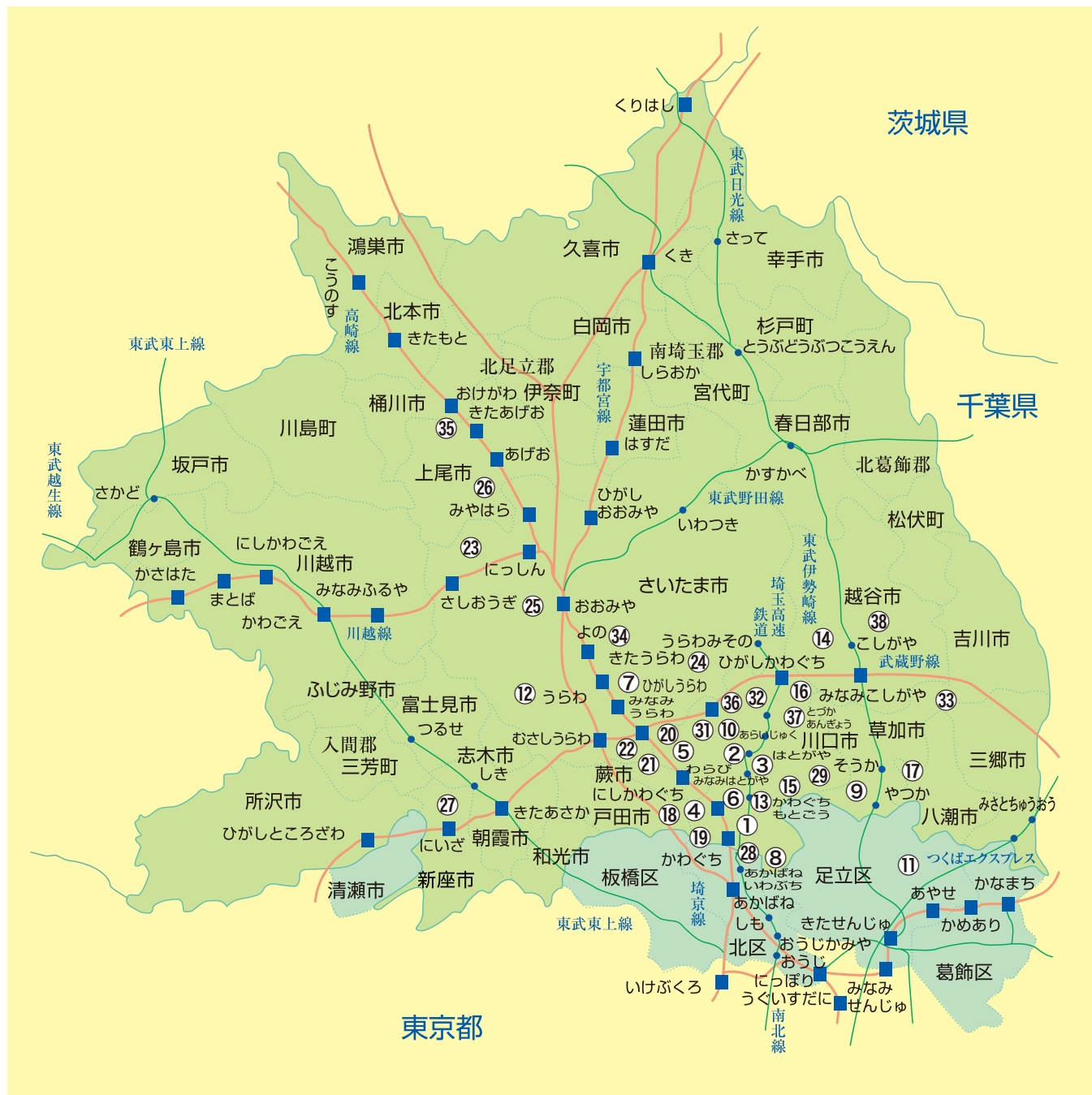
「あおしん次世代経営塾 卒業生交流会」開催

「あおしん次世代経営塾」卒業生交流会が3月9日(金)川口そごうの『ザリアルーム』で開催されました。

当経営塾は次世代の経営者の育成等を目的として平成27年度に開講、第3期を終了し卒業生は70名となったことから、卒業生同志の親睦を深める目的で交流会を開催しました。第1部の講演会では、特定社会保険労務士の佐賀豊氏を講師に迎え「人事労務で疲弊する経営者を元気にする」をテーマに講演が行われました。第2部の懇親会では、卒業生(23名)の異業種交流の場として、情報交換が活発に行われました。



●営業地区及び店舗配置図（埼玉県内28市3町2郡・東京都内4区1市）



店 舗 一 覧

①本店営業部	〒332-0032	川口市中青木 2-13-21	℡048-251-5880	②③芝支店	〒333-0855	川口市芝西 2-26-24	℡048-261-5211
②北支店	〒333-0845	川口市上青木西 5-27-15	℡048-266-6000	④⑤蕨支店	〒335-0001	蕨市北町 1-23-15	℡048-443-1331
③鳩ヶ谷支店	〒334-0002	川口市鳩ヶ谷本町 2-1-3	℡048-281-4003	⑥⑦南浦和支店	〒336-0025	さいたま市南区文蔵 2-21-4	℡048-864-8111
④西川口支店	〒332-0021	川口市西川口 2-1-20	℡048-252-4665	⑧⑨指扇支店	〒331-0073	さいたま市西区指扇領別所 382-2	℡048-623-6911
⑤蕨駅前支店	〒333-0851	川口市芝新町 7-5	℡048-265-1831	⑩⑪尾間木支店	〒336-0926	さいたま市緑区東浦和 7-32-16	℡048-874-3511
⑥並木町支店	〒332-0034	川口市並木 4-1-18	℡048-251-0260	⑫⑬大宮支店	〒330-0855	さいたま市大宮区上小町 803-1	℡048-645-8551
⑦浦和支店	〒336-0931	さいたま市緑区原山 2-25-21	℡048-882-2051	⑭⑮上尾支店	〒362-0045	上尾市向山 2-1-4	℡048-725-5311
⑧南平支店	〒332-0003	川口市東領家 2-1-1	℡048-222-1260	⑯⑰新座支店	〒352-0001	新座市東北 2-2-11	℡048-472-4311
⑨谷塚支店	〒340-0023	草加市谷塚町 1336-2	℡048-927-1101	⑱⑲米町支店	〒332-0017	川口市米町 1-12-21-101	℡048-254-0121
⑩芝前川支店	〒333-0848	川口市芝下 3-37-26	℡048-267-6543	⑳㉑榑松支店	〒334-0062	川口市榑松 1-16-8	℡048-285-8855
⑪足立支店	〒121-0075	足立区一ツ家 2-10-15	℡03-3850-9911	㉒⑳柳崎支店	〒333-0861	川口市柳崎 3-10-32	℡048-261-6311
⑫埼玉大通支店	〒338-0823	さいたま市桜区栄和 3-13-10	℡048-854-1141	㉓㉔差間支店	〒333-0815	川口市北原台 3-21-28	℡048-294-8050
⑬朝日支店	〒332-0001	川口市朝日 2-27-13	℡048-225-1811	㉕㉖吉川支店	〒342-0036	吉川市高富 1-14-17	℡048-981-6622
⑭越谷支店	〒343-0806	越谷市宮本町 1-166-3	℡048-965-2821	㉗㉘木崎支店	〒330-0042	さいたま市浦和区木崎 2-31-27	℡048-833-2711
⑮江戸袋支店	〒334-0075	川口市江戸袋 1-12-1	℡048-285-3611	㉙㉚桶川支店	〒363-0023	桶川市朝日 3-20-2	℡048-772-6611
⑯戸塚支店	〒333-0802	川口市戸塚東 3-3-1	℡048-296-2211	㉛㉜神根支店	〒333-0832	川口市神戸 787-1	℡048-282-6611
⑰八潮支店	〒340-0808	八潮市緑町 5-12-7	℡048-995-1121	㉝㉞安行支店	〒334-0051	川口市安行蕨ハ 480-2	℡048-298-2011
⑱戸田支店	〒335-0011	戸田市下戸田 2-31-1	℡048-446-1311	㉟㊱東越谷支店	〒343-0023	越谷市東越谷 6-115-2	℡048-963-3821
⑲飯仲支店	〒332-0015	川口市川口 6-5-39	℡048-256-7211				